

平成24年2月

# 藤岡洋平 学位論文審査要旨

主 査 谷 口 晋 一  
副主査 山 本 一 博  
同 中 島 健 二

## 主論文

糖尿病性末梢神経障害に伴う足底最大圧の変化についての検討

(著者：藤岡洋平)

平成24年 米子医学雑誌 63巻 8頁～14頁

## 審 査 結 果 の 要 旨

糖尿病性末梢神経障害の進行に伴う感覚低下に加えて、下肢関節可動域の減少および足底最大圧の上昇、圧分布の変化は糖尿病性足部潰瘍の危険因子である。本研究は糖尿病性末梢神経障害の進行に伴う最大足底圧の変化について、足底胼胝形成のあった症例を除いて検討し、下肢関節可動域の制限に伴い足趾部最大圧が上昇すること、および前足部と比較した相対的な足趾部圧の上昇を認めることを明らかにした。関節可動域の制限と最大足底圧変化の相関は糖尿病性末梢神経障害の足底圧異常を介した足部潰瘍形成の過程において新しい知見であり、明らかに学術水準を高めたものと認める。